

プロジェクト名 **新発田ガス新社屋建設事業**

提案者(事業者)	新発田ガス株式会社
設計者	アメニティ研究所 姫路 桂
施工者	株式会社 伊藤組
建設地	新潟県新発田市豊町 1-4-23

竣工済につき
簡略版としています

竣工済

提案の
概要



A. プロジェクト全体の概要

ライフライン事業者として地域での信頼性をより堅固なものにし、開かれた新社屋（木造・地上3階建て、延床面積 1,996.71㎡）を建設する。

B. 提案する木造化・木質化の取り組み内容の概要

準耐火構造の木造軸組構法による主要構造部（柱・梁等）の木造化、下地材をはじめ内装材においても木材を多く使用する。構造部材への使用は、柱（越後杉集成）、梁（越後杉集成、異樹種集成）、ブレース（越後杉集成）、1、2、3階床合板（越後杉 15mm）、土台（国産桧集成）、下地材使用は、外壁下地合板（越後杉 9mm）、間柱材（越後杉）、天井・野縁下地材（一部、越後杉）、外壁通気胴縁（越後杉）、ユカテックの上に張る合板（越後杉 9mm）である。

C. 提案のアピールポイント

東日本大震災で露呈したインフラ被害に対し、一日も早い復旧を成し得るために、拠点である社屋に、津波でも残るほどの実績のある KES 構法を採用することが、公共のライフラインを提供している企業として必要である。また、異樹種集成材を採用して越後杉を可能な限り使い、地産地消を実現し、木の温かみのある空間を演出する。



外部からも柱、梁、ブレースの木組み構造が見える親しみやすい外観

評価の
ポイント



国産材を用いた軸組構法による木造3階建ての新社屋を建設する計画。

新潟県が定めた含水率などの基準をクリアした「越後杉ブランド」の構造材、羽柄材、内装材、構造用合板を積極的に使用し、主要構造部は燃えしろ設計により準耐火構造（60分）とする。

梁材については、スギ集成材では必要な強度性能を確保できないことから、通常であれば、カラマツ集成材などのより強度性能の高い部材を用いるところであるが、今回は可能な限りスギを活用するために、カラマツとスギとを集成加工した異樹種集成材を採用することとしている。スギーカラマツ集成材については、これまで中・大規模の建築物において使用事例がほとんどなかったが、具体的使用事例が示されることにより、今後スギ材の活用に資することが期待される。

また、事務所ビルとしての用途上、間取り変更に対応する必要があるほか、燃えしろ設計によりあらわしとなる構造部材を積極的に見せようとする試みから、外観正面をガラスのカーテンウォールとすることとし、木材によるブレース構造により耐力を確保。意匠的にも木材を見せることにこだわった木造3階建ての本格的な事務所ビルとして波及効果が期待される。

木造化・木質化の
取り組み
内容



先端性・先進性

- 超高倍率耐力壁と異樹種集成材を製作、活用する。
- 越後杉ブランドを活用し、国産材を構造材に100%活用する。
- 燃えしる設計による準耐火建築物（60分耐火）とし、越後杉をあらわしにし、木による温かみのある空間を演出する。

波及性・普及性

- 東日本大震災において、地震にも津波にも残った KES 構法を採用する。
- 構造・完成見学会や地域産材活用のためのセミナーを無償で開催する。
- 地域の方々のために開放するスペースを設け、越後杉の良さを実感していただける。

使用する木材、木質建材の特徴

- 越後杉ブランド（新潟県産材）。
- カラマツ（岩手県・福島県産材）。
- 集成材（越後杉）・異樹種集成材（越後杉 + カラマツ）。

プロジェクト
データ



提案者（事業者・建築主）、設計者・施工者、建設地は
扉頁参照

建物名称：新発田ガス株式会社本社ビル

主要用途：事務所

主要構造：■木造（■軸組構法 □枠組壁工法 □丸太組構法 □その他） □鉄骨造 □鉄筋コンクリート造 □鉄骨鉄筋コンクリート造 □その他

防火地域等の区分：□防火地域 □準防火地域 ■法22条区域 □その他の区域

耐火建築物等の要件：□耐火建築物 ■準耐火建築物（60分耐火） □準耐火建築物（45分耐火） □その他の建築物

敷地面積：10,487.45㎡

建築面積：774.18㎡

延べ面積：1,996.71㎡

軒 高：12.90m

最高の高さ：14.20m

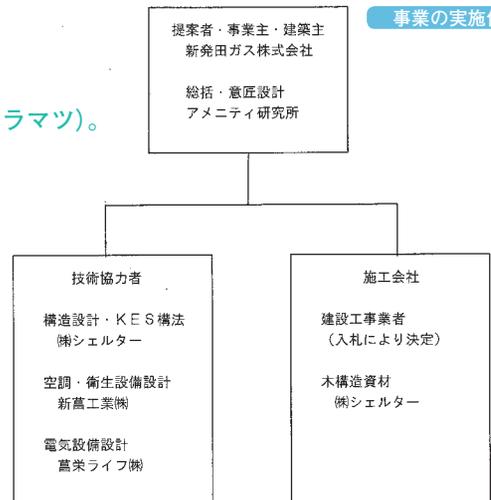
階 数：地上3階

事業期間：平成24年度～25年度

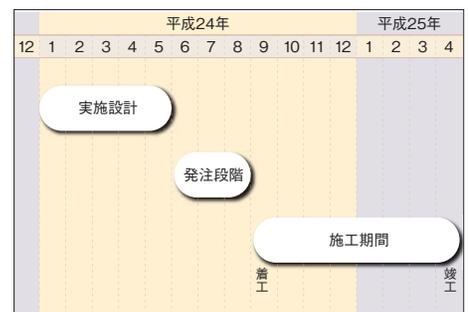
補助対象事業費：579,780千円

補助金額：96,430千円

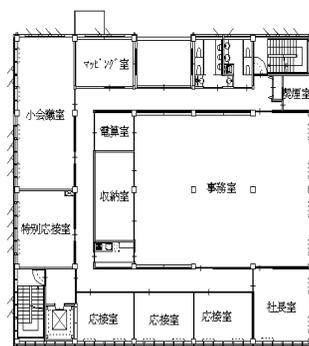
事業の実施体制



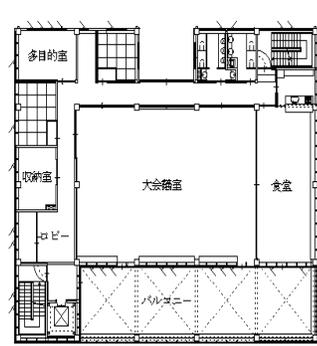
事業スケジュール



1階平面図



2階平面図



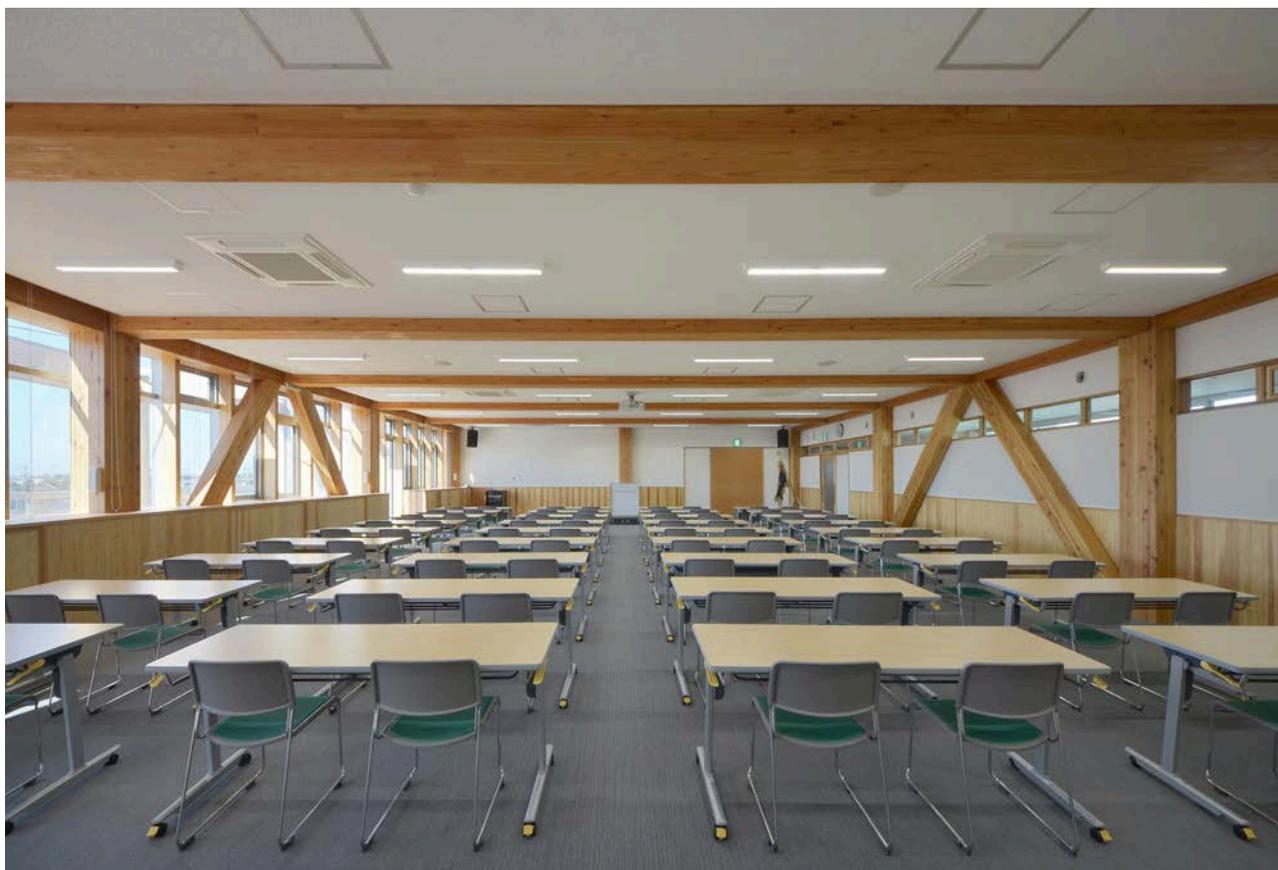
3階平面図

採択事例 18 新発田ガス新社屋建設事業

竣工報告



ガラスカーテンウォールを透して木組みの構造が見える外観



3階大会議室



1階のインフォメーションエリア



3階バルコニーは木組みの構造が外部にも露出



2階社長室の木の内装



階段室も木の内装に包まれて



事務室空間も木の柱・梁・ブレースがあらわしに